

第232回 コミュニケーション・プラザ

日 時：平成31年1月24日（木） 13：30～17：00

場 所：東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング7F

一般財団法人ベターリビング会議室（注意：前回と場所が異なります）

企 画：財務省アドバイザーグループ

司 会：財務省主計局国土交通係 主査 阿部 敦壽

「子育て世帯の住環境」

政府は、全世代型社会保障として、子どもから高齢者まで安心できる社会保障を目指しています。消費税の引き上げを契機に幼児教育の無償化が実施される予定ですが、子育て世帯にとって大きな関心は教育と並んで住環境にあるのではないのでしょうか。一方で、住宅購入者の多くは子育て世帯であることから、最新の動向を業界としても把握することは有意義であると考えます。

子育て世帯のニーズを満たす住居・設備はどのようなものでしょうか。

- ・子どもを事故や犯罪から守る、安全・安心の確保
- ・子どもの成長を促すための間取りやリビング環境などの在り方
- ・共働き世帯のための家事負担軽減のための工夫

等、様々な視点からの考察が求められると思います。

今回のコミュニケーション・プラザでは、子育て世帯の住環境に特化して、最新の実情とともに、子育て世帯向け住宅の在り方について皆様と考えたいと思います。

1. 司会挨拶 13:30～13:35
2. 子育てにやさしい住まいと環境 13:35～14:20
ミキハウス子育て総研株式会社 代表取締役社長
藤田 洋
3. 子供の育ちに着目した戸建て住宅について 14:20～15:05
パナソニックホームズ株式会社 戸建事業企画部 商品企画課
石原奈美
4. 子育て家族のコミュニティ型賃貸集合住宅「ヘーベルメゾン母力」 15:20～16:05
旭化成ホームズ株式会社 マーケティング本部 営業推進部
玉光 祥子
5. 子育てや家事負担軽減に資する住宅設備等について 16:05～16:50
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
ハウジングシステム事業部戦略企画室総括主幹 石貫 方子
6. 質疑応答 16:50～17:00

一般財団法人ベターリビング



〒102-0071 東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング4・6・7F
(事務所への入口は2階です。)